

要請番号 (SL47523D02)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
チュニジア	G130 柔道		個別	新規	1年	・2024/2・2024/3・ 2025/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

青少年・スポーツ省

2) 配属機関名（日本語）

チュニジア柔道連盟
NGO

3) 任地（チュニス県チュニス市） JICA事務所の所在地（チュニス県チュニス市）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（徒歩で約0.0時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

チュニジア柔道連盟は1965年に青少年・スポーツ省管轄下に創設され、現在、全国には約180の加盟組織がある。同連盟は、国際大会への選手派遣、国内大会、強化合宿、コーチ研修、審判研修、昇段審査の実施等を通じ、柔道の普及及び発展に努めている。配属先は、日々一般利用者・ナショナルチーム選手の指導に当たっている。連盟の年間予算は、3,780万円である。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

当国において、柔道は非常に人気のあるスポーツである。近年は、多くの選手が国際大会に出場を果たす等、アフリカ内において、最も高い競技レベルの国の1つとなっている。指導者の中には国際大会での入賞者や日本人柔道家による指導、本邦研修を受けている者もいるが、全体としては、慢性的な指導力の不足が指摘されている。今般、海外協力隊によるナショナルチーム選手の競技技能指導を期待して要請である、競技技能に加え、柔道を通じた心身の鍛錬及び修養への取り組みも期待されている。なお、当国では過去8名の柔道隊員の派遣実績があり、現在首都近郊に柔道隊員1名が派遣されている。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

配属先の同僚らと協力し、以下の活動を行う。

- ナショナルチームの選手や一般利用者に対して、競技技能の指導を行う。
- 柔道を通して、心身の鍛錬及び修養といった全人間的な青少年育成を支援する。
- 指導員の指導技術の向上のために助言や提案を行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

柔道畳等(3面、35m×26m)、トレーニングジム器具各種

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:ナショナルチーム技術監督(男性、7段)

指導員:5名(30代男性他)

活動対象者

利用者・ナショナルチーム選手:男女、15～23歳 約40人

5) 活動使用言語

フランス語

6) 生活使用言語

アラビア語

7) 選考指定言語

英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許]：(柔道五段)

[学歴]：(大卒) 備考：配属先の要請に基づく

[性別]：(男性) 備考：配属先の要請に基づく

[経験]：() 備考：

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(地中海性気候) 気温：(7～34℃位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水道]：(安定)

【特記事項】

現地においては、フランス語も通用するが、口語においては、一般にアラビア語チュニジア方言が使用される。なお、正則アラビア語とアラビア語とチュニジア方言には隔たりがある。活動使用言語は、英語でも概ね可能。任国着任後は、アラビア語チュニジア方言の現地語学訓練を実施する。